

ただ、目の前のことを全力
で楽しんでいただだけ
～“ひらめき”は必ず来る！～

早稲田大学 理工学術院
小峯秀雄





表彰状

小峯 秀雄 殿

原子力・エネルギー分野
および新しい環境分野と
協働する地盤工学の展開

右に対しその研究成果を讃え

土木学会規則により令和六年度

土木学会研究業績賞を贈ります

令和七年六月十三日

公益社団法人土木学会

会長

佐々木

葉



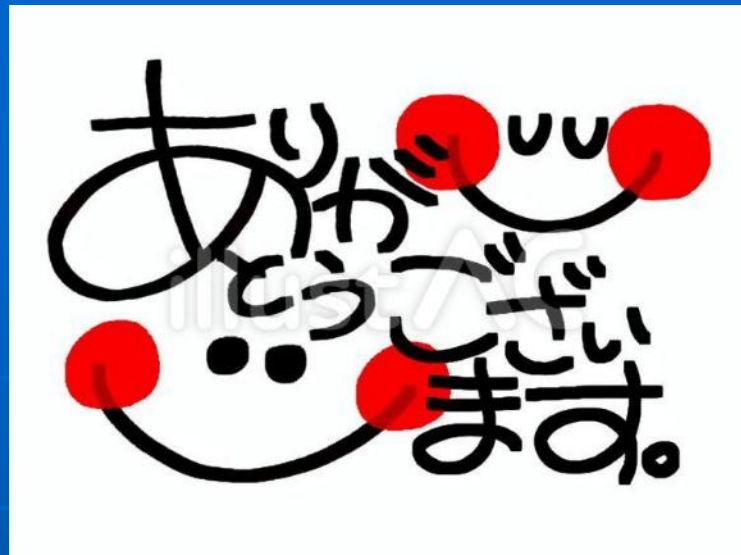


土木学会
令和6年度

研究業績賞
論文賞
論文奨励賞

写真撮影





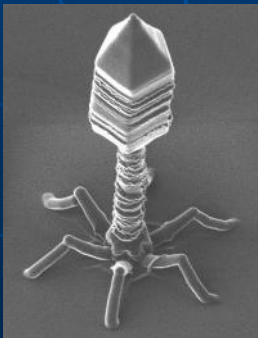
感謝！

とても多くの
“素晴らしい皆様”と
“出会えた幸運”
そして，“多くの妥協のない議論”

他人の評価は、ほどほどに

- 若手の賞は、一つも取っていない.
- 当時、社会や先輩たちは「見る目がない」と思っていた.

自己評価を、大切に！



大阪大学のミクロ
ファージ研究者の話

だから、これっきりということで.

これをきっかけに・・・

茨城大学 伊藤大知先生から

- 研究の道に進んだ経緯
- 学生～若手～中堅・・・それぞれの時期に考えていたこと
- 研究者(+技術者, 教育者)として抱く葛藤
- 取り組んだ研究テーマにたどり着いた裏話・秘話
- 学生さんへのメッセージ
- 今後の抱負



その前に: 人格形成期の思い出

- ロッキード事件が許せなかった.
- 論理不明の大人, 特に**先生が嫌い**.
- **校則**ってなに? 拘束じゃん.
- 自分を通して**父親**を見ている奴らが嫌い.
- 人から**何か言われるのが嫌い**.
- **自由**に生きたいだけ.
- なんとなく, **人に頼りたくない**.
- **ネガティブな表現が嫌い!** (上記はみんな, ネガティブだね笑).





昭和53年度 進級記念 1978年4月11日 三鷹高等学校

日頃は、

- 理屈が通ってないと、納得できない。
- 関心事は、その日に依存。
- 常に、ころころ変わる。
- テレビを見ている時も、ハッとすることが。
- シャワーを頭にかけている時は特に。
- 思いつくことは多いかな。
- いつも、何か新しそうなことを考えているかな。

さて、そんな奴のお話し

研究の道に進んだ経緯



'94 3 18

研究の道に進んだ経緯

- 父は、地理学者（“小峯勇”の論文がある！）
- 兄は、本田技術研究所の研究員
- そんな環境だったから・・・だけ.
- でも・・・
- 本格的に「研究者」を自問自答したのは、**電力中央研究所**
- 研究をするのであれば、研究所が一番良い.
- 注意：研究はStand alone!!なのだから.
 - 電中研・吉川絵麻博士（早大博士）の発言

2025/06/27夜の妻との会話

- 結局、研究者にしかねなかったと思う。

小さいころから、
物事を深く思考する習性
だったように思う。

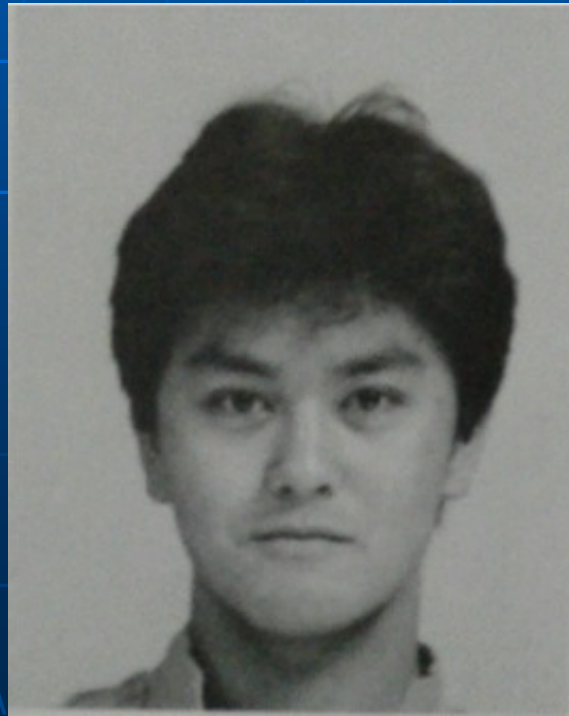
学生～若手～中堅・・・それぞれ
の時期に考えていたこと

学生時代

- 典型的な早稻田の学生って感じ！
- 自由でなければ, イヤ！
- 「浮世しらずの遠慮知らず」
- 普通だったら, 社会的に×
- でも, 受け入れてもらえるような対応を身に着けたのかもしれない.
 - カジュアルな服装=小峯秀雄
 - たまにネクタイをしていくと「コミネ, どうした! ?」
 - 社会通念は変えられる！

学生時代

- 研究者とか，確かに言っていた．
- でも，本当になるとは思っていなかった．
- 森研での研究活動は，口頭で



電中研(若手)時代

- 引き続き、自分の思うように行動！（それしかできない）
- 最初の頃の環境は、今思うと最高！
 - 人生最初の上司：國生剛治博士
 - 人生唯一の共同研究者：緒方信英氏（安原一哉先生の九大の先輩）
 - 自分勝手な私を正した西好一博士（元電中研・専務，小峯退職時は，副所長！所長は加藤正進博士）

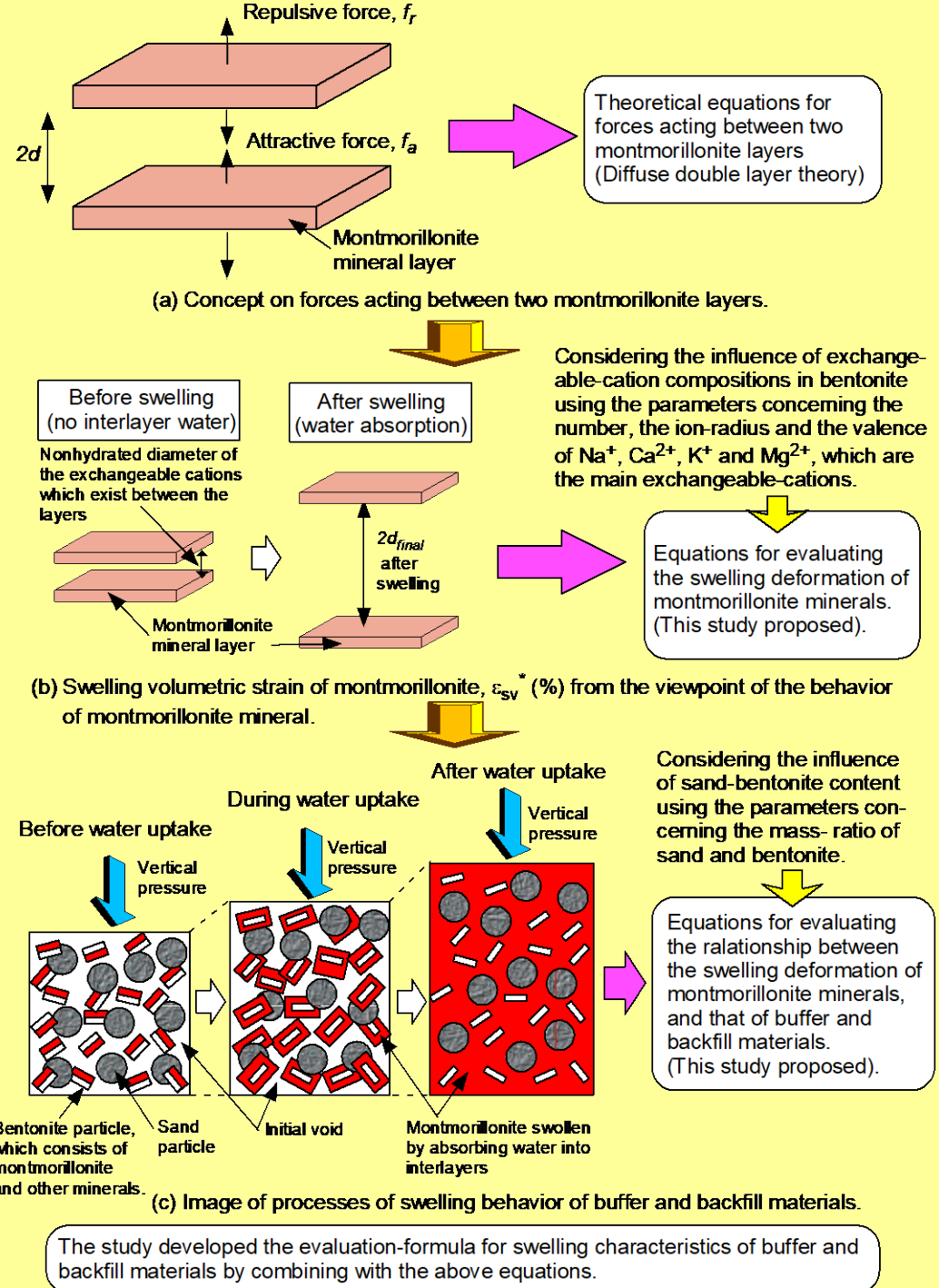
たくさん実験をやって、
数多くのデータを見て、
ずっと考えていたら、

“ひらめいた!!”

Prediction of swelling



Komine, H. and Ogata, N.:
Predicting swelling characteristics of bentonites,
Journal of Geotechnical and Geoenvironmental Engineering, ASCE, Vol. 130, No. 8, pp. 818-829, 2004.







若手の頃

- 博士になる！これしか，考えてなかった．
- 学術でメジャーになる！
- 野心満々
- 思ったことを，言いがち！
- 何かあれば，全部，オレのところへ！
- 絶対，解決してやる！
- 自分が地球の中心にいると勘違い

なんか，嫌なやつって感じ・・・



15-東京駅八景会場

突き抜ける！

土木技術者だって、電子顕微鏡を！

水の見られる走査型電子顕微鏡



孤独を恐れず

中堅の頃

- 世間の自分に対する評価は、本物か？
- 大型研究をハンドリング
- 独自の電共研・研究(1億円)を立ち上げたり.
- でも、研究が荒れていると思っていた.
- 年度末の報告書書きに不満を言って、緒方信英さんに怒られる.

茨城大で先生になって 分かったこと

- 家路の車窓にいろいろ書き留めた.
 - <https://hkomine.w.waseda.jp/>
 - のブログを！
 - <https://hkomine.w.waseda.jp/Blog.html>
- 文字にしないと, まとまらない.
- 繰り上げ計算で,
- 自分で理解することの意味を知る.



ベントナイト(だけの)研究者 と思われたくない

小峯秀雄の学位論文は、

孤高に陥らず



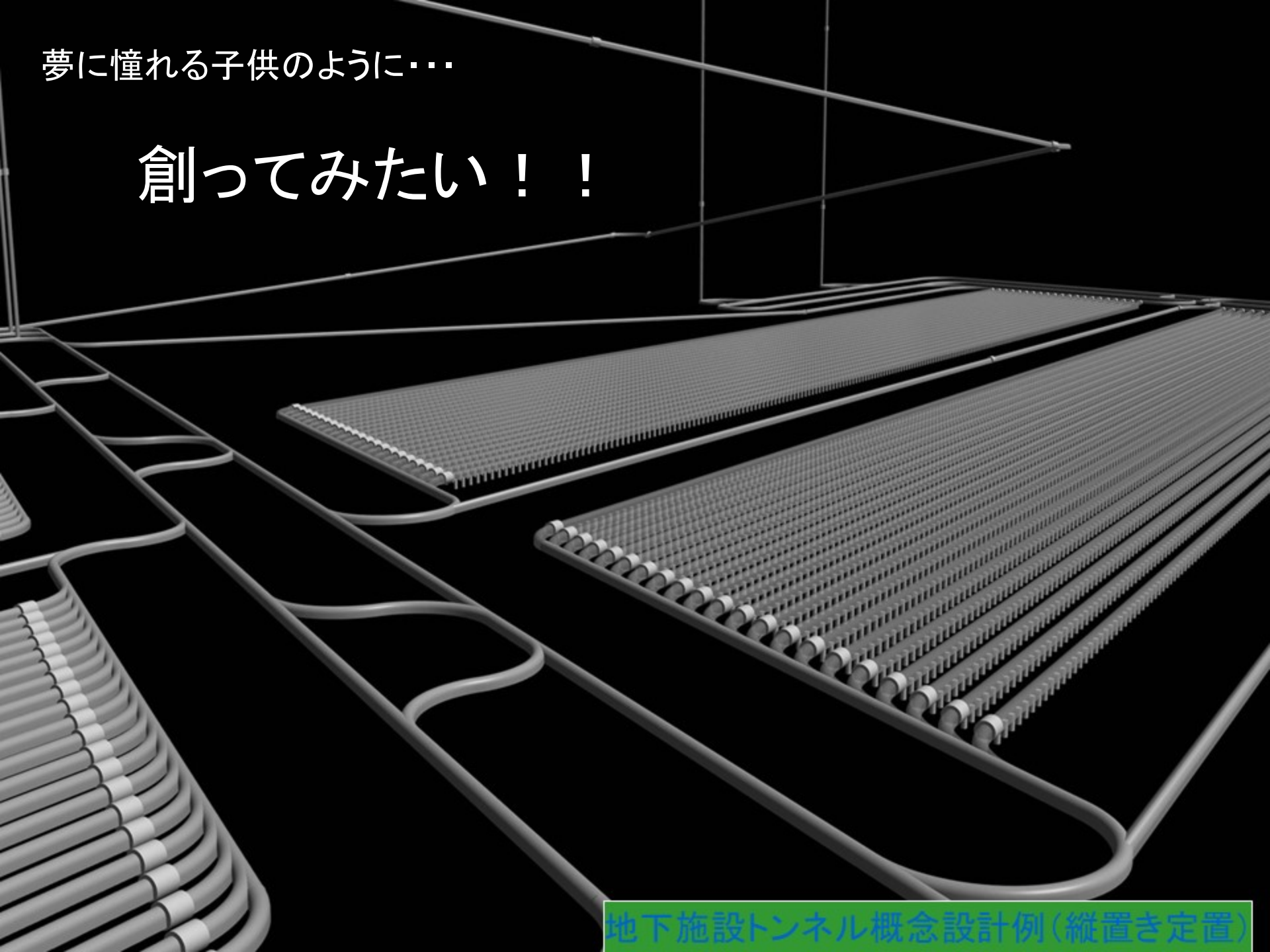
研究者(+技術者, 教育者)
として抱く葛藤

いろいろあるけど、 以下の4つを例に

- 高レベル放射性廃棄物(HLW)
- 福島第一原子力発電所廃止措置(廃炉地盤工学)
- 気候変動と国土の未来分科会での出来事：地盤災害の狭義
- 学の独立, ガリレオ・ガリレイのように

夢に憧れる子供のように...

創ってみたい！！

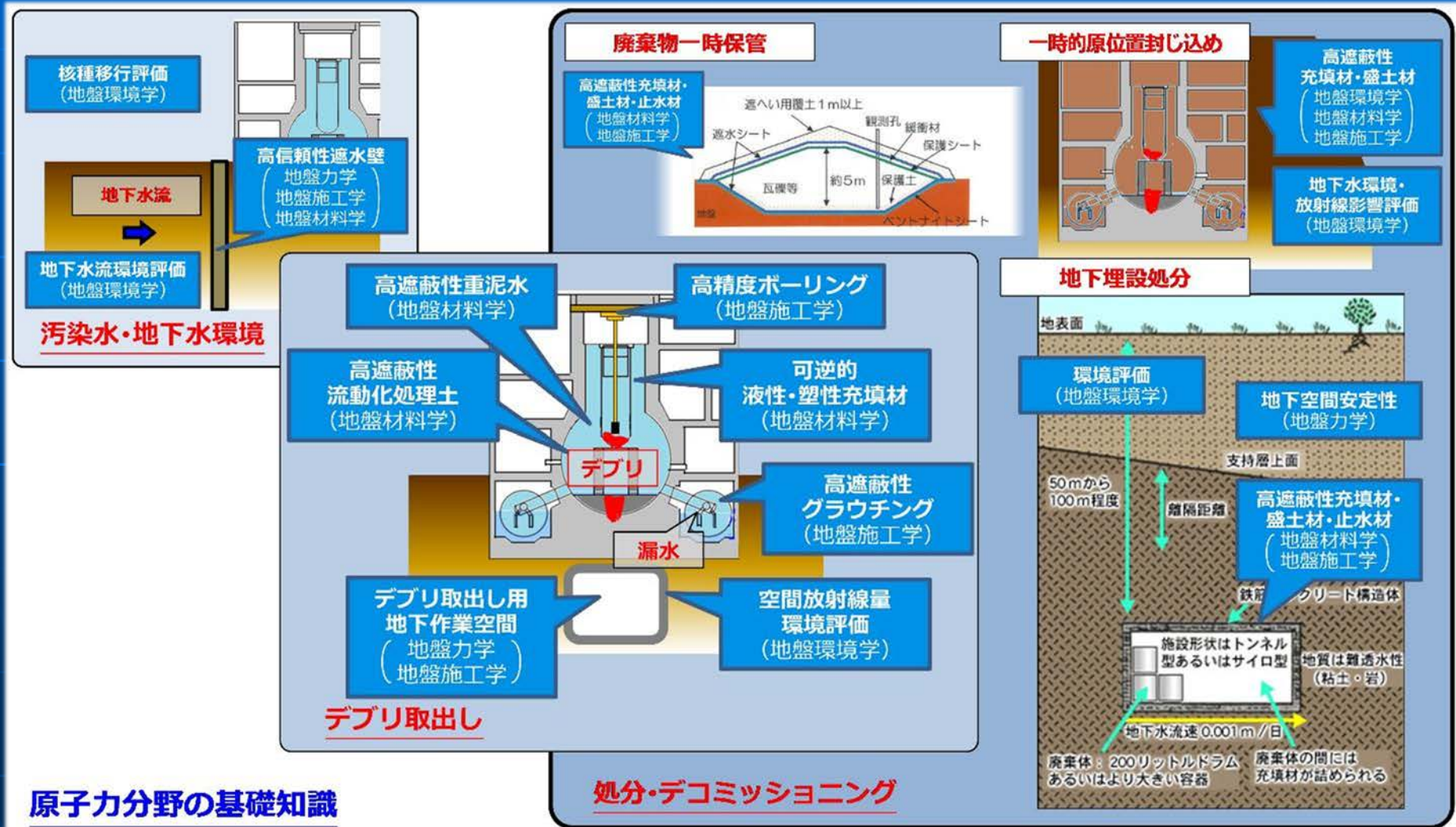


地下施設トンネル概念設計例(縦置き定置)

高レベル放射性廃棄物 HLW

- なぜ、土木を評価しないのか？
- なぜ、土木は主張しないのか？
- 小峯秀雄の研究は、海外逆輸入研究（後述のCanadian Geotechnical Journalのところで）

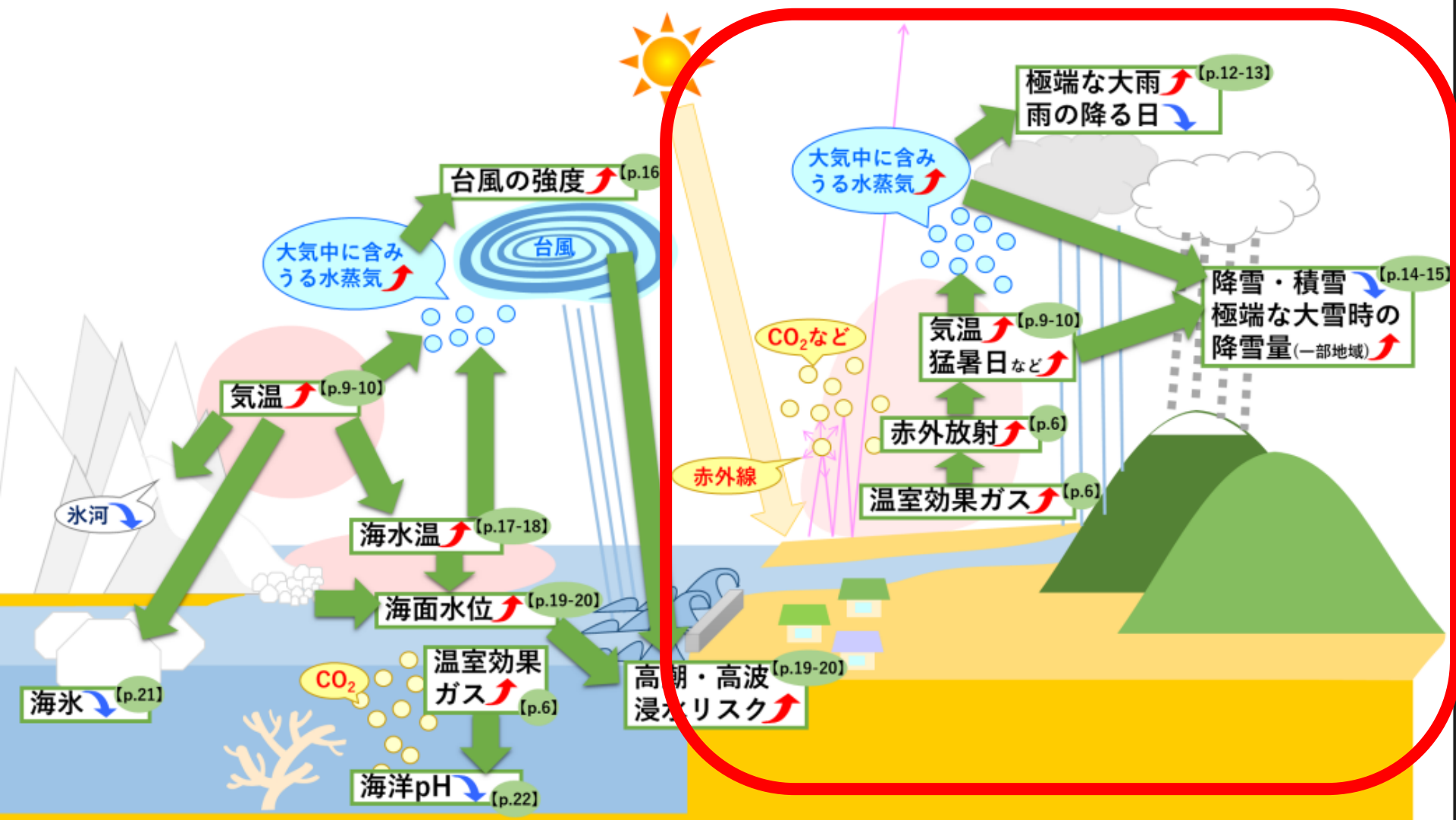
廃炉地盤工学の貢献できる 「廃止措置」の事象の例



廃炉地盤工学

- なぜ、実績を評価しないのか？
- なぜ、実績のない新しいということだけで、飛びつくのか？
- 本当にやる気があるのか？
- 政治は、誰のため？

気候変動と大気・海洋の諸要素の変化

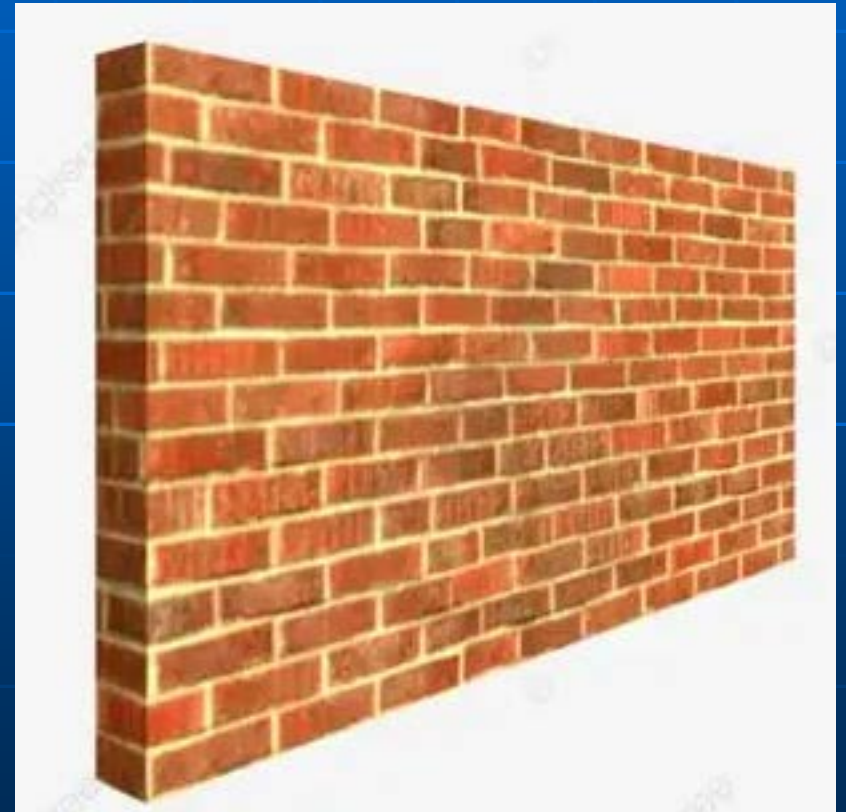


気候変動と国土の未来分科会で の出来事：地盤災害の狭義

- 土木の人にも,「地盤」を理解してもらえていない.
- 安原一哉先生がよくおっしゃっていたことを再確認.
- 地盤工学者にも責任がある.
- 学問のセクショナリズム・・・愚か・・・

セクショナリズム・学問の壁

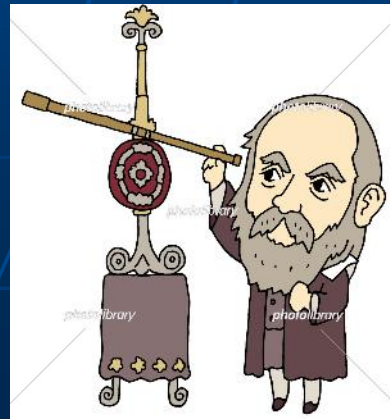
- セクショナリズムが大嫌い.
- 専門家って、本物？
- 経験
- 既成概念
- しがらみ
- 業界
- こういうものが嫌い



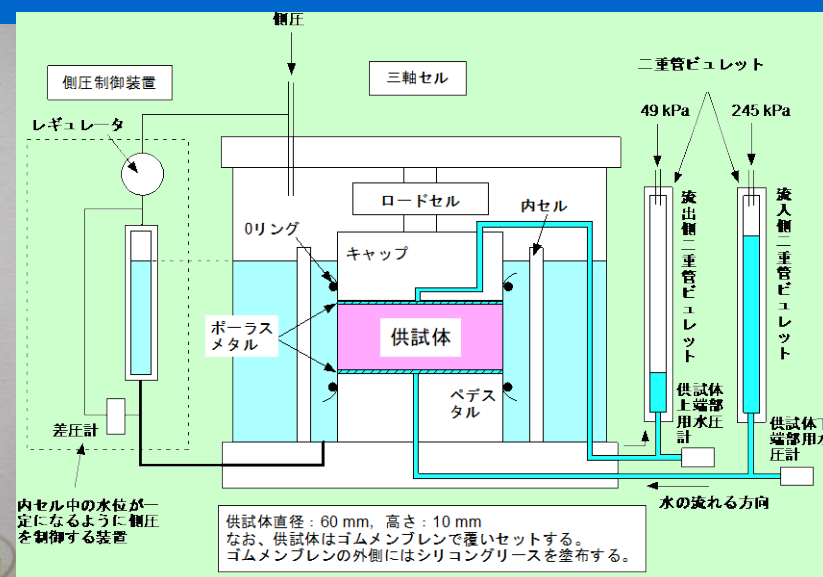
学の独立

ガリレオ・ガリレイのように

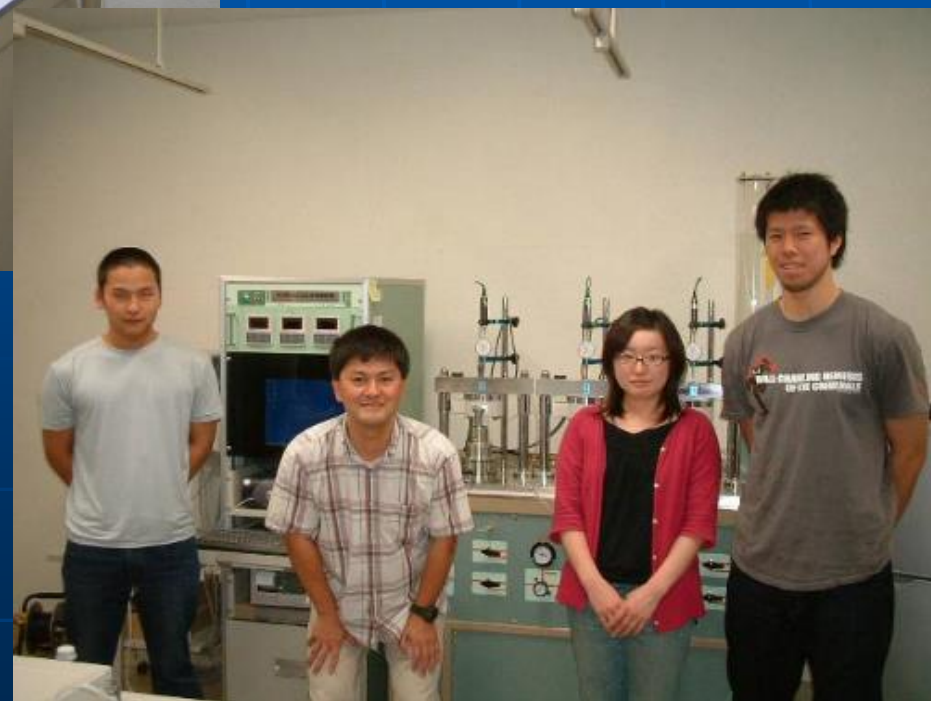
- 特に，技術コンサルを行うときに.
- 政治や経済性(コスト)から考えない！
- 学術・物理法則からのみ，考える.
- 自分で納得できることしか，言わない.
- 処刑されることを認識しながら，自分に嘘をつけなかったガリレオ・ガリレイのように.
- だから，寝つきはいつも良い.



取り組んだ研究テーマに たどり着いた裏話・秘話



開発者の学生さんたち



ベントナイト研究

- 業務命令から
- 子供を持つてからのモチベーションの変化
- 結局、教員になろうと考えるきっかけ

なぜ、Canadian Geotechnical Journalへ？

- 共同研究者・緒方信英氏のアドバイス
 - ・ 緒方氏のアドバイスは的確！
- 結果として・・・
- 結構，先駆的だった．
- 30歳前半の研究者だったのに，重鎮みたいに思われた笑．
- 黒船来航がないと，日本は変わらないことを知った．
- 上司の國生剛治先生も！

環境地盤工学へ

- ベントナイトの小峯と呼ばれ始めて・・
- いやいや、それだけじゃないよ！
- 石炭灰研究へ
- これが、安原一哉先生との関係を強く??

常に模索！

- 手賀沼の底質研究
- ジオフロント
- 中部電力・赤泥の技術協力
- 送電鉄塔
- フィルダムの人エコア材
-

常に挑戦！

- 粘土地盤電池
- カミナリのエネルギーを蓄電・活用
- 石炭灰の温水洗浄
- ついでに、煙突から出ているCO₂も使ってやるか！
- 海水も！
- しかし、この思い付きが、次の大きな展開へ

今後の抱負として

順番入れ替えました！

奇想天外に！突き抜ける！

- 気づきの会笑
- JSCE熊本でも.
- 例えば・・・(2025/09/17現在)
- 地滑りの熱エネルギーの利用
- アスファルトを熱源に！
- 最高気温40℃日本に適した地下貯水ダム
-
- 胃カメラの発案時はきっと.
- これを忘れちゃいけない.



学生さんへのメッセージ



Controversialに！

そのときは大変ですが、その後「良い思い出」になります。

2025/07/18

太田秀樹先生の特別講義@地盤工
学特論Aにて

注:Controversial=論争の的となる, 議論を呼ぶ, 物議を醸す

つらいと思ったら

気分転換

下図をクリック！



とにかく楽しく

- 11年前のJGS全国(小倉)の交流会でもやっちゃいましたね.
- 最初に呼び掛けている人は、当時・茨大院2年、現在、東京電力の伊藤紗由未さんです.
- 学部の際は、とにかく目立たないように、指名されないように受講していた人が、こんな大舞台上で、皆さんに呼び掛けるようになって、とても嬉しかったですね.



JGS小倉2014

とにかく楽しく

- きっかけは、このイベントです.
- この原点は、茨大地盤研の夏のゼミ合宿での余興でした.
- 太田秀樹先生も、このゼミ合宿に参加されて、学生さんの余興を見て、太田秀樹先生から「これ、学会でみんなでやったら楽しいね」の一言から始まりました.
- 一言って、大きいですね.



恋チュンJGSVer.

いつも心に...

学の独立

好きなように
自分の思うように

真剣に

世界に，地球に，宇宙に
目を向けて

そうしていると、 自ら“ひらめく”時が、 必ず来ます

多くの経験があります。

我孫子・かすがや前を自転車で通過中の膨潤メカニズ
ムの“ひらめき”

最近では、Tさんの動的締固めの第二波に着目の“ひら
めき”

Kさんのアロフェンの比抵抗のちょっとした傾向の違い
に着目の“ひらめき”

伊藤大知先生にもあったね！“ひらめき”

“ひらめき”を大切に！

ひらめく経験を！



だから...



諦めちゃ、ダメ！

皆様の無限の成長を願ってやまない。
輝かしい未来のために。



いつまでも、美しい地球を・・・私の願い